

「日々」1971年発行 ©Hiroichi Gocho

牛腸茂雄 写真展

“生きていく”とい
うことの証

2023年11月3日(金・祝)—12月24日(日)

開館時間：10:00-18:00(入館は17:30まで) 月曜休館 / 料金：一般 1,000(900)円、大高生 700(600)円、中小生 400(300)円 ※()内は20名以上の団体料金 ※兵庫県内の小中学生はココロカード呈示にて無料 ※伊丹市在住の高齢者割引有(平日60歳以上、土日祝65歳以上) / 主催：市立伊丹ミュージアム [伊丹ミュージアム運営共同事業体 / 伊丹市] / 企画協力：株式会社コンタクト / 協力：三浦和人、赤々舎

I'M 市立伊丹ミュージアム
Itami City Museum of Art, History and Culture



『幼年の時間(とき)』1983年発行 ©Hiroichi Gocho

牛腸茂雄 写真展

“生きていく”
“ということの証”

2023年11月3日(金・祝)—12月24日(日)

開館時間：10:00-18:00(入館は17:30まで) 月曜休館 / 料金：一般 1,000(900)円、大高生 700(600)円、中小生 400(300)円 ※()内は20名以上の団体料金 ※兵庫県内の小中学生はココロカード呈示にて無料 ※伊丹市在住の高齢者割引有(平日60歳以上、土日祝65歳以上) / 主催：市立伊丹ミュージアム [伊丹ミュージアム運営共同事業体 / 伊丹市] / 企画協力：株式会社コンタクト / 協力：三浦和人、赤々舎

I'M 市立伊丹ミュージアム
Itami City Museum of Art, History and Culture



『SELF AND OTHERS』1977年発行 ©Hiroichi Gocho

牛腸茂雄 写真展

“生きていく”とい
うことの証

2023年11月3日(金・祝)—12月24日(日)

開館時間：10:00-18:00(入館は17:30まで) 月曜休館 / 料金：一般 1,000(900)円、大高生 700(600)円、中小生 400(300)円 ※()内は20名以上の団体料金 ※兵庫県内の小中学生はココロカード呈示にて無料 ※伊丹市在住の高齢者割引有(平日60歳以上、土日祝65歳以上) / 主催：市立伊丹ミュージアム [伊丹ミュージアム運営共同事業体 / 伊丹市] / 企画協力：株式会社コンタクト / 協力：三浦和人、赤々舎

I'M 市立伊丹ミュージアム
Itami City Museum of Art, History and Culture

本年に没後40年を迎え、『牛腸茂雄全集』(赤々舎)が刊行されるなど注目を集める写真家、牛腸茂雄(1946-83)の回顧展を開催します。

新潟県に生まれた牛腸は、3歳で胸椎カリエスを患い、長期間にわたって下半身をギプスで固定される生活を余儀なくさ

れたことから成長が止まり、生涯、ハンディキャップとともに生きていくこととなりました。10代からデザインの分野で非凡な才能を見せた牛腸にとって大きな転機となったのが、高校卒業後にデザイナーを志して進学した桑沢デザイン研究所で大辻清司と出会ったことでした。大辻は戦後写真史に重要な足跡を残した写真家であるとともに、新しい世代の礎となる才能を数多く見出した優れた教育者でもありました。「もしこれを育てないで放って置くならば、教師の犯罪である、とさえ思った」と、牛腸の才能を見出した大辻の説得により、牛腸は写真の道を歩むこととなったのです。

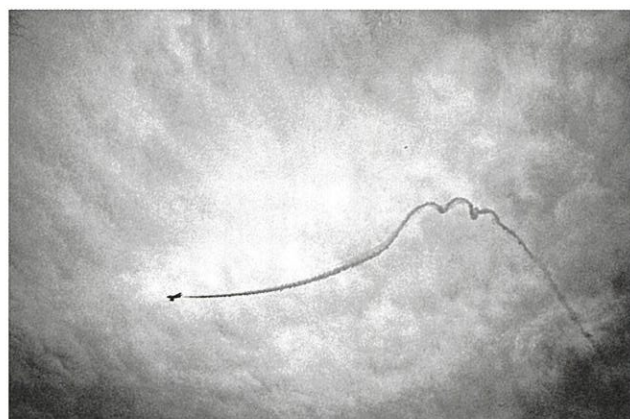
レンズを通して見つめる新たな世界を獲得した牛腸は、憑かれるように創造の世界に没頭しました。そして、限られた命であることを自覚し、「生きている」ということの証として写真集の制作に力を注ぎました。何気ない日常で出会った子どもたち、家族、友人と、静逸で淡々とした作品の奥からこちらを見つめる被写体のまなざしは、写真を通して「自分と世界との関わり」を探求しつづけた牛腸のポートレートでもあります。そこには、日々のなかで「見ること」と「見られること」、「自己」と「他者」との関係性を意識してきた牛腸の深い洞察と、常にはじめて世界を見たような初々しさが共存しています。

本展では、生前に制作された写真集『日々』1971年、『SELF AND OTHERS』1977年、『扉をあけると』1980年、『見慣れた街の中で』1981年に収録された作品と、未完に終わった『幼年の「時間(とき)」』の作品、関連資料など約200点を展示し、牛腸のまなざしに迫ります。

牛腸茂雄 写真展

1. 『SELF AND OTHERS』
1977年発行
2. 『日々』1971年発行
3. 『幼年の「時間(とき)」』
1983年発行
4. 『見慣れた街の中で』
1981年発行

全て©Hiroichi Gocho



“生きている”
“と”
いうことの証

関連企画 | 対談「牛腸茂雄のまなざし」三浦和人(写真家)×佐藤正子(本展企画者)

桑沢デザイン研究所入学以来の友人として牛腸茂雄の没後、その作品管理に携わり、本展のモノクロ作品全点のプリントも手がけた写真家の三浦和人さんと、本展企画者・佐藤正子さんの対談。

日時：12月2日(土) 14時～(約1時間半) 場所：1階講座室 定員：100名 聴講無料(要当日観覧券)

※申込：11月7日(火)10時より電話受付(072-772-5959)

I'M 市立伊丹ミュージアム
Itami City Museum of Art, History and Culture

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前2-5-20

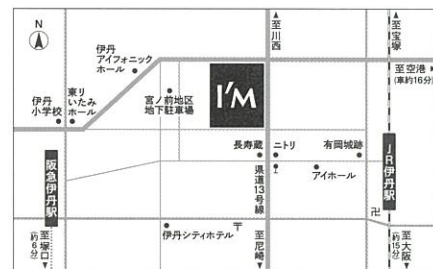
TEL. 072-772-5959 (代表)

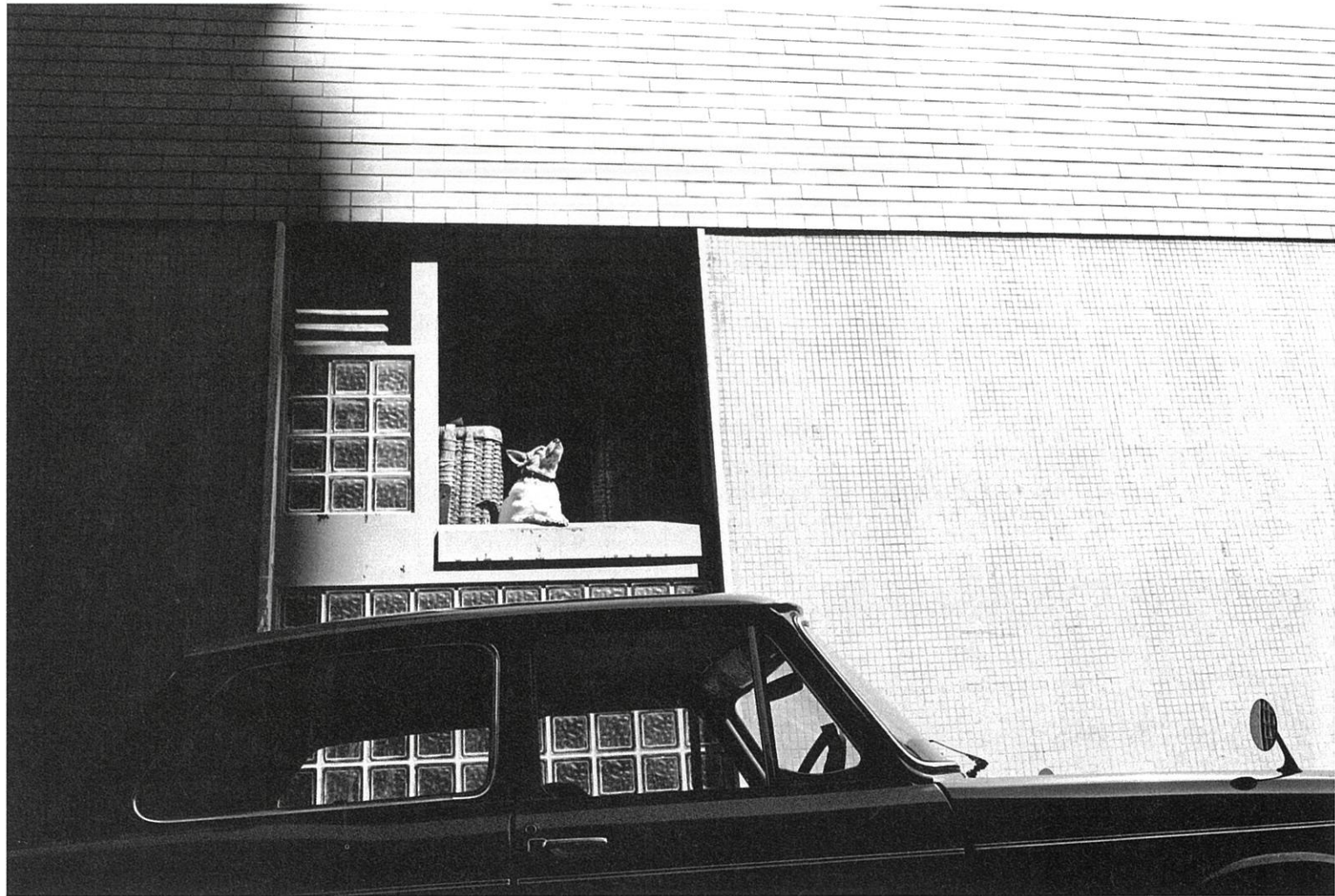
<https://itami-im.jp/>

交通案内 | 阪急伊丹駅より徒歩北東へ約9分/JR伊丹駅より徒歩

北西へ約6分/阪急バスの伊丹中央停留所より徒歩北へ約3分

※専用駐車場はありません。宮ノ前地下駐車場(有料)をご利用ください。





『日々』1971年発行 東京都写真美術館蔵 ©Hiroichi Gocho

“生きていく”
“という”
ことの証

牛腸茂雄 写真展

Shigeo Gocho Exhibition

2024年11月2日(土)―12月15日(日)

開館時間：9:30-17:00(入館は16:30まで) / 休館日：月曜日(11月4日は開館し、翌日休館) /
観覧料：一般800(640)円 / 高・高専・大生300(240)円 / 小・中生200(160)円 ※()内は、
20名以上の団体割引料金 ※いわき市在住の65歳以上の方、身障者手帳、療育手帳、精神障害者
保健福祉手帳をお持ちの方は無料 ※いわき市内の小・中・高・専修(高等課程)・高専生は、土・日
に限り無料 / 主催：いわき市立美術館 / 出品協
力：東京都写真美術館 / 企画協力：株式会社
コンタクト / 協力：三浦和人、赤々舎

いわき市立美術館
Iwaki City Art Museum



『幼年の「時間(とき)」』1983年発行 ©Hiroichi Gocho

“生きて
いる”
という
ことの証

牛腸茂雄 写真展

Shigeo Gocho Exhibition

2024年11月2日(土) — 12月15日(日)

開館時間：9:30-17:00(入館は16:30まで) / 休館日：月曜日(11月4日は開館し、翌日休館) /
観覧料：一般800(640)円 / 高・高専・大生300(240)円 / 小・中生200(160)円 ※()内は、
20名以上の団体割引料金 ※いわき市在住の65歳以上の方、身障者手帳、療育手帳、精神障害者
保健福祉手帳をお持ちの方は無料 ※いわき市内の小・中・高・専修(高等課程)・高専生は、土・日
に限り無料 / 主催：いわき市立美術館 / 出品協
力：東京都写真美術館 / 企画協力：株式会社
CONTACT / 協力：三浦和人、赤々舎

いわき市立美術館
Iwaki City Art Museum



『SELF AND OTHERS』1977年発行 ©Hiroichi Gocho

“生きて
いる”
とい
うこと
の証

牛腸茂雄 写真展

Shigeo Gocho Exhibition

2024年11月2日(土) — 12月15日(日)

開館時間：9:30-17:00(入館は16:30まで) / 休館日：月曜日(11月4日は開館し、翌日休館) /
観覧料：一般800(640)円 / 高・高専・大生300(240)円 / 小・中生200(160)円 ※()内は、
20名以上の団体割引料金 ※いわき市在住の65歳以上の方、身障者手帳、療育手帳、精神障害者
保健福祉手帳をお持ちの方は無料 ※いわき市内の小・中・高・専修(高等課程)・高専生は、土・日
に限り無料 / 主催：いわき市立美術館 / 出品協
力：東京都写真美術館 / 企画協力：株式会社
CONTACT / 協力：三浦和人、赤々舎

いわき市立美術館
Iwaki City Art Museum

牛腸茂雄 写真展

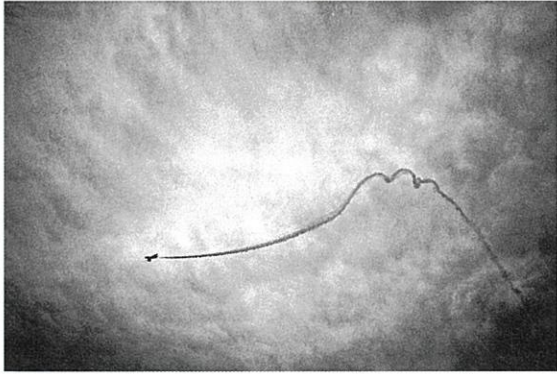
“生きている”ということの証

昨年に没後40年を迎え、『牛腸茂雄全集』(赤々舎)が刊行されるなど注目を集める写真家、牛腸茂雄(1946-83)の回顧展を開催します。

新潟県に生まれた牛腸は、3歳で胸椎カリエスを患い、長期間にわたって下半身をギブスで固定される生活を余儀なくされたことから成長が止まり、生涯、ハンディキャップとともに生きていくこととなりました。10代からデザインの分野で非凡な才能を見せた牛腸にとって大きな転機となったのが、高校卒業後にデザイナーを志して進学した桑沢デザイン研究所で大辻清司と出会ったことでした。大辻は戦後写真史に重要な足跡を残した写真家であるとともに、新しい世代の礎となる才能を数多く見出した優れた教育者でもありました。「もしこれを育てないで放って置けば、教師の犯罪である、とさえ思った」と、牛腸の才能を見出した大辻の説得により、牛腸は写真の道を進むこととなったのです。

レンズを通して見つめる新たな世界を獲得した牛腸は、憑かれるように創造の世界に没頭しました。そして、限られた命であることを自覚し、「生きている」ということの証として写真集の制作に力を注ぎました。何気ない日常で出会った子どもたち、家族、友人と、静逸で淡々とした作品の奥からこちらを見つめる被写体のまなざしは、写真を通して「自分と世界との関わり」を探求しつづけた牛腸のポートレートでもあります。そこには、日々のなかで「見ること」と「見られること」、「自己」と「他者」との関係性を意識してきた牛腸の深い洞察と、常にはじめて世界を見たような初々しさが共存しています。

本展では、生前に制作された写真集『日々』1971年、『SELF AND OTHERS』1977年、『扉をあけると』1980年、『見慣れた街の中で』1981年に収録された作品と、未完に終わった『幼年の「時間(とき)」』の作品、関連資料など約200点を展示し、牛腸のまなざしに迫ります。



会期中の催し物

1. 対談「牛腸茂雄のまなざし」

三浦和人(写真家)、佐藤正子(本展企画者)

桑沢デザイン研究所入学以来の友人として牛腸茂雄の没後、その作品管理に携わり、本展のモノクロ作品のプリントも手がけた写真家の三浦和人さんと、本展企画者・佐藤正子さんとの対談。

日時：11月2日(土) 11:00-12:00(10:30開場)

会場：3階セミナー室

定員・参加費：40名(申込不要、当日先着順)・無料

2. 実技講座「写真家 三浦和人さんと一緒にいわきの街を撮ろう！」

写真家 三浦和人さんと街歩きをして、カメラを通して見慣れたいわきの街の新たな一面や、普段見落としている景色をスナップ写真に収めます。その後、美術館に戻り講評を受けます。

講師：三浦和人(写真家)

日時：11月17日(日) 10:00-17:00 会場：3階セミナー室他

対象・定員・参加費：高校生以上・10名(要事前申込)・無料

持ち物：デジタルカメラ(スマートフォンは不可)

申込方法：10月26日(土)13:00より電話で申込受付(先着順)。

3. 美術講座「展覧会の見どころ」

講師：当館学芸員

日時：11月10日(日) 14:00-14:45(13:30開場) 会場：3階セミナー室

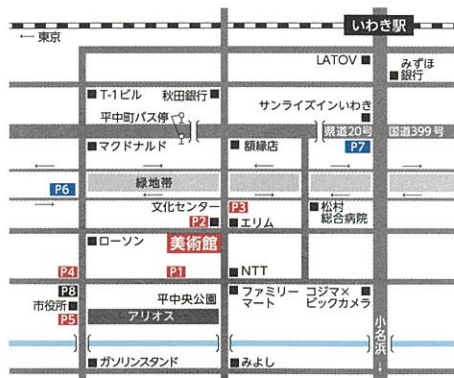
定員・参加費：40名(申込不要、当日先着順)・無料

同時開催

「ニューアートシーン・イン・いわき 小森はるか+瀬尾夏美」

会期：11月2日(土)～12月15日(日) 会場：1階ロビー 観覧料：無料

1. 『SELF AND OTHERS』1977年発行 2. 『日々』1971年発行 東京都写真美術館蔵
3. 『幼年の「時間(とき)」』1983年発行 4. 『見慣れた街の中で』1981年発行 全て©Hiroichi Gocho



[交通のご案内] ●JR常磐線・磐越東線いわき駅より徒歩12分／●高速バス(東京-いわき線、郡山-会津若松-いわき線、福島-いわき線) 平中町バス停より徒歩3分／●常磐自動車道いわき中央I.C.より15分／●駐車場は近隣の公共駐車場P1-P5をご利用ください。P1 美術館(44台)、P2 文化センター(69台)、P3 エリム(19台)、P4 童子町(82台)、P5 梅本(268台)／●有料駐車場 P6 平新川(51台)、P7 平十五町目(131台)は美術館利用の場合、最大3時間までの駐車券を1階受付にてお渡します。／●市役所駐車場 P8(240台)は、土日祝日は一般開放しています。

いわき市立美術館
Iwaki City Art Museum

〒970-8026 福島県いわき市平字堂根町4-4
TEL : 0246-25-1111 FAX : 0246-25-1115
<https://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>

常設展 一般

本展会期のみ有効



牛腸茂雄写真展

Shigeo Gocho Exhibition

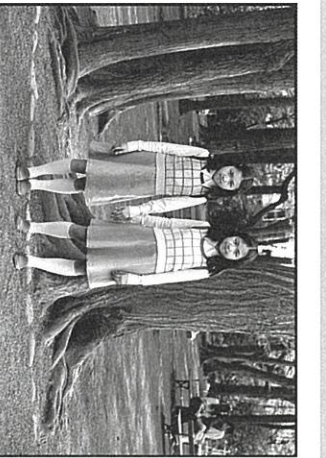
“生きている” “ということの証”

2024年11月2日(土)―12月15日(日)
開館時間：9:30―17:00(入館は16:30まで)
休館日：月曜日(11月4日は開館し、翌日休館)

いわき市立美術館 Iwaki City Art Museum

牛腸茂雄写真展
一般 800(640)円

常設展 招待券
(非売品・転売不可)
本展会期のみ有効



切り離し無効

一般 800(640)円

- * ()内は、20名以上の団体割引料金。
- * 本券をもって領収に代えます。
- * 本券は1枚につきお1人様1回限り有効です。
- * 会場での飲食(ガム・飴を含む)はご遠慮ください。
- * 展示作品および展示ケースには手を触れないでください。
- * 展示室内での写真、動画撮影はできません。また、携帯電話等の使用もご遠慮ください。
- * 会場内への大きな荷物の持ち込みはご遠慮ください。

いわき市立美術館
Iwaki City Art Museum

〒970-8026 福島県いわき市平字堂根町4-4
TEL：0246-25-1111 FAX：0246-25-1115
<https://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>

表面：[SELF AND OTHERS] 1977年発行 ©Hiroichi Gocho

切り離し無効

常設展 高・高専・大生

本展会期のみ有効



牛腸茂雄写真展

Shigeo Gocho Exhibition

“生きている” “ということの証”

2024年11月2日(土)―12月15日(日)
開館時間：9:30―17:00(入館は16:30まで)
休館日：月曜日(11月4日は開館し、翌日休館)

いわき市立美術館 Iwaki City Art Museum

牛腸茂雄写真展
高・高専・大生 300(240)円

切り離し無効

切り離し無効

高・高専・大生 300(240)円

- * ()内は、20名以上の団体割引料金。
- * 本券をもって領収に代えます。
- * 本券は1枚につきお1人様1回限り有効です。
- * 会場での飲食(ガム・飴を含む)はご遠慮ください。
- * 展示作品および展示ケースには手を触れないでください。
- * 展示室内での写真、動画撮影はできません。また、携帯電話等の使用もご遠慮ください。
- * 会場内への大きな荷物の持ち込みはご遠慮ください。

いわき市立美術館
Iwaki City Art Museum

〒970-8026 福島県いわき市平字堂根町4-4
TEL：0246-25-1111 FAX：0246-25-1115
<https://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>

表面：[SELF AND OTHERS] 1977年発行 ©Hiroichi Gocho

切り離し無効

常設展 小・中生

本展会期のみ有効



牛腸茂雄写真展

Shigeo Gocho Exhibition

“生きている” “ということの証”

2024年11月2日(土)―12月15日(日)
開館時間：9:30―17:00(入館は16:30まで)
休館日：月曜日(11月4日は開館し、翌日休館)

いわき市立美術館 Iwaki City Art Museum

牛腸茂雄写真展
小・中生 200(160)円

切り離し無効

切り離し無効

小・中生 200(160)円

- * ()内は、20名以上の団体割引料金。
- * 本券をもって領収に代えます。
- * 本券は1枚につきお1人様1回限り有効です。
- * 会場での飲食(ガム・飴を含む)はご遠慮ください。
- * 展示作品および展示ケースには手を触れないでください。
- * 展示室内での写真、動画撮影はできません。また、携帯電話等の使用もご遠慮ください。
- * 会場内への大きな荷物の持ち込みはご遠慮ください。

いわき市立美術館
Iwaki City Art Museum

〒970-8026 福島県いわき市平字堂根町4-4
TEL：0246-25-1111 FAX：0246-25-1115
<https://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>

表面：[SELF AND OTHERS] 1977年発行 ©Hiroichi Gocho

切り離し無効

牛腸茂雄写真展
招待券(非売品・転売不可)

2024年11月2日(土)―12月15日(日)
開館時間：9:30―17:00(入館は16:30まで)
休館日：月曜日(11月4日は開館し、翌日休館)

いわき市立美術館 Iwaki City Art Museum

招待券(非売品)

- * 本券は1枚につきお1人様1回限り有効です。
- * 会場での飲食(ガム・飴を含む)はご遠慮ください。
- * 展示作品および展示ケースには手を触れないでください。
- * 展示室内での写真、動画撮影はできません。また、携帯電話等の使用もご遠慮ください。
- * 会場内への大きな荷物の持ち込みはご遠慮ください。

いわき市立美術館
Iwaki City Art Museum

〒970-8026 福島県いわき市平字堂根町4-4
TEL：0246-25-1111 FAX：0246-25-1115
<https://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>

表面：[SELF AND OTHERS] 1977年発行 ©Hiroichi Gocho



切り離し無効